

満足度アンケート結果

(こども発達サポートセンターぽかぽか:個別)

先日 利用家庭の皆さまにお答えいただいたアンケートの集計結果が出ました！
結果はご覧の通りです！

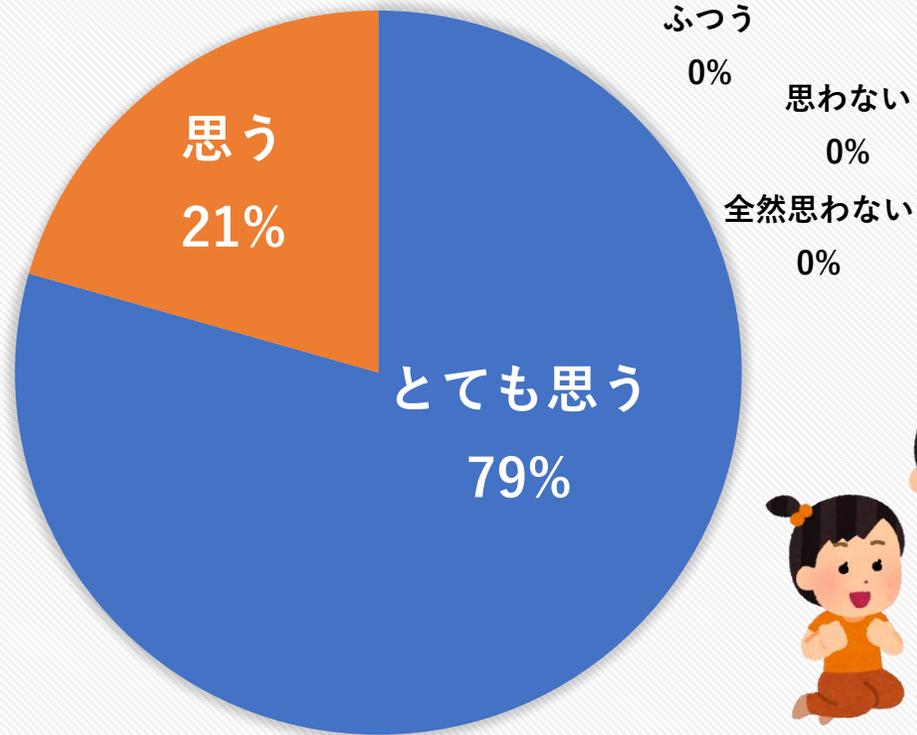
■ 調査要領

- 調査対象:利用家庭
- 調査方法:アンケート用紙送付
- 調査期間:令和2年12月1日～令和2年12月21日
- 総回答数:34件／利用者数 57名(回収率 59%)





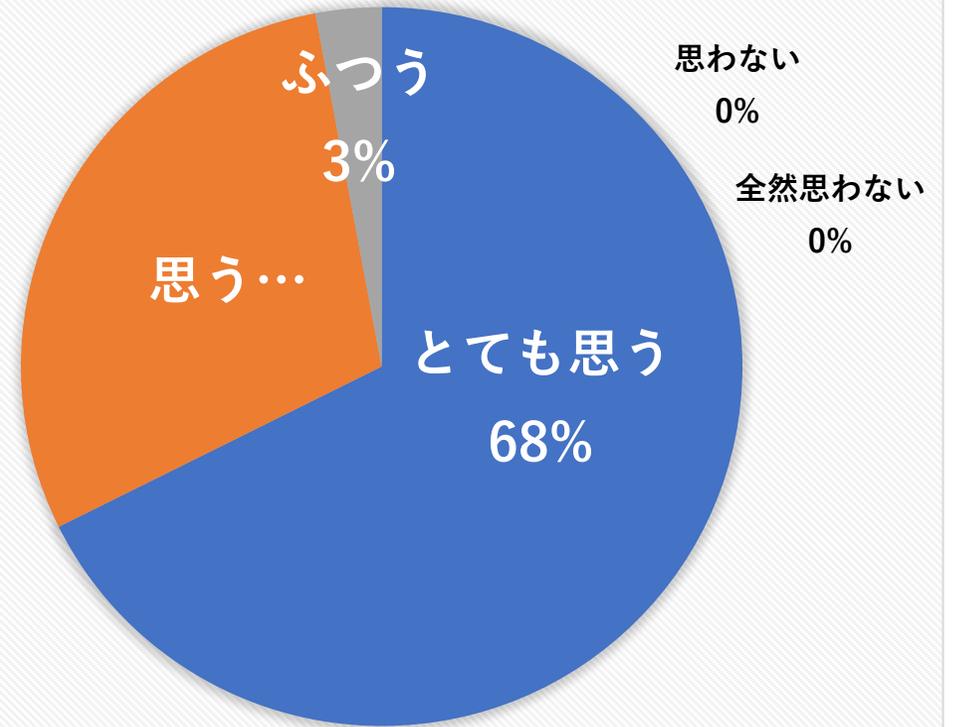
お子さんを通わせて 良かったと思いますか？



100%の方がPakaPakaの個別支援に、お子さんを通わせて良かったと評価していただきました。今後もより質の高い支援を提供し、お子さん、保護者さんの満足を得られるよう努力していきます。



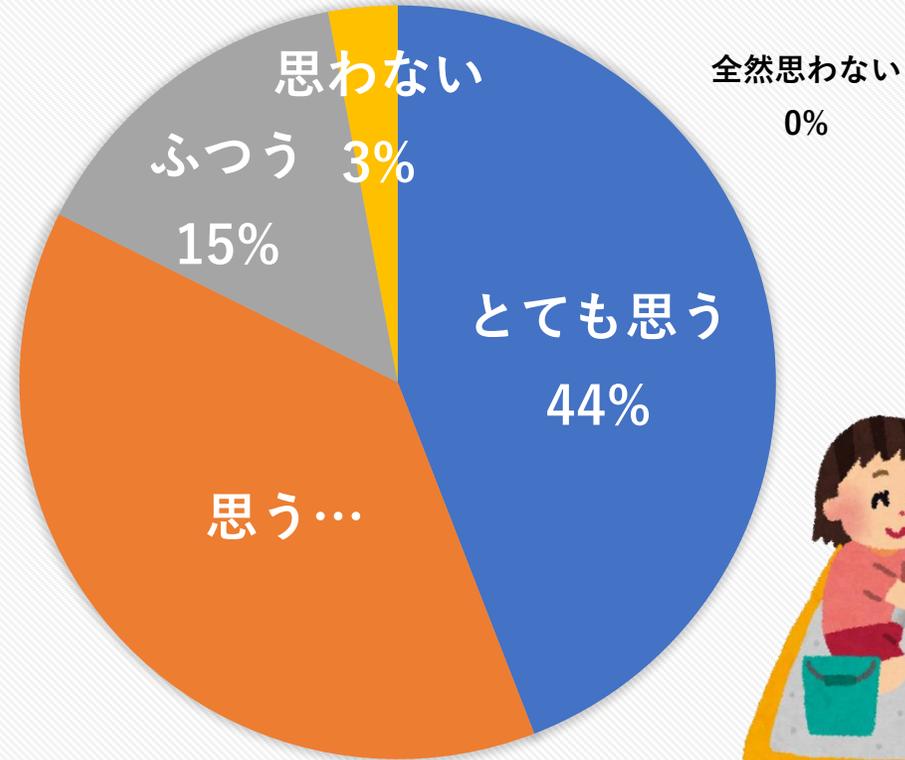
お子さんへの理解（特性）が 進みましたか？



97%の方がお子さんへの特性理解が進みました。とご回答いただきました。小集団療育も合わせ、今後も保護者さんがお子さんの理解を深めていけるようにサポートさせていただきます。



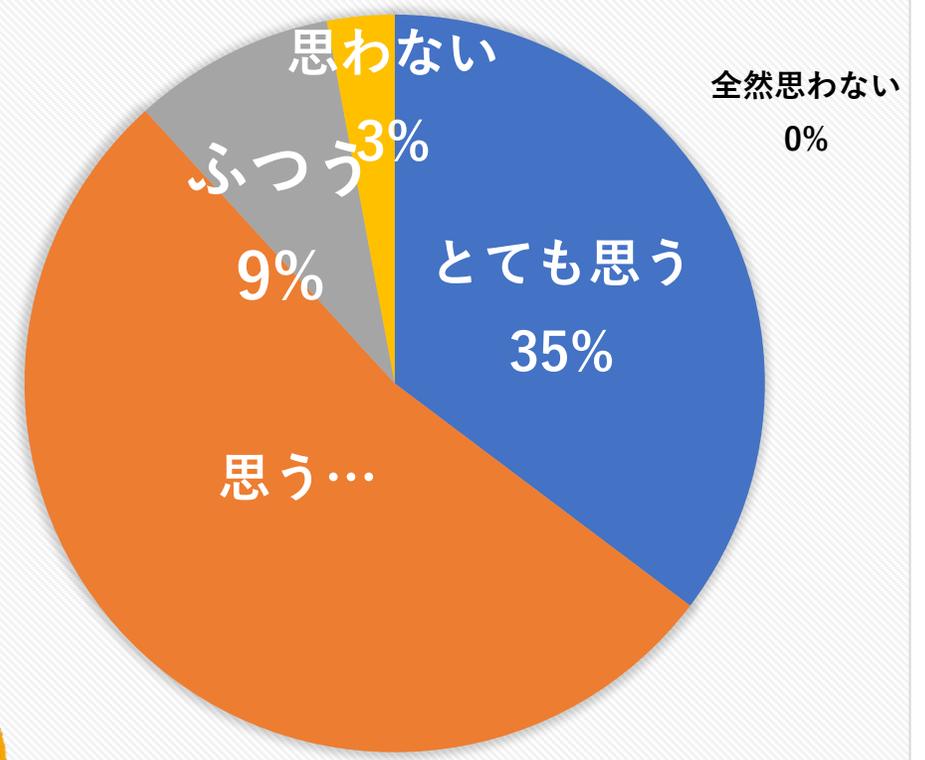
お子さんは通うことを 楽しみにしていますか？



82%の方が、お子さんが楽しみにしていると答えていただきました。今後もお子さんが「通いたい」「PakaPaka行きたい」と思っていただけよう頑張っていきます。



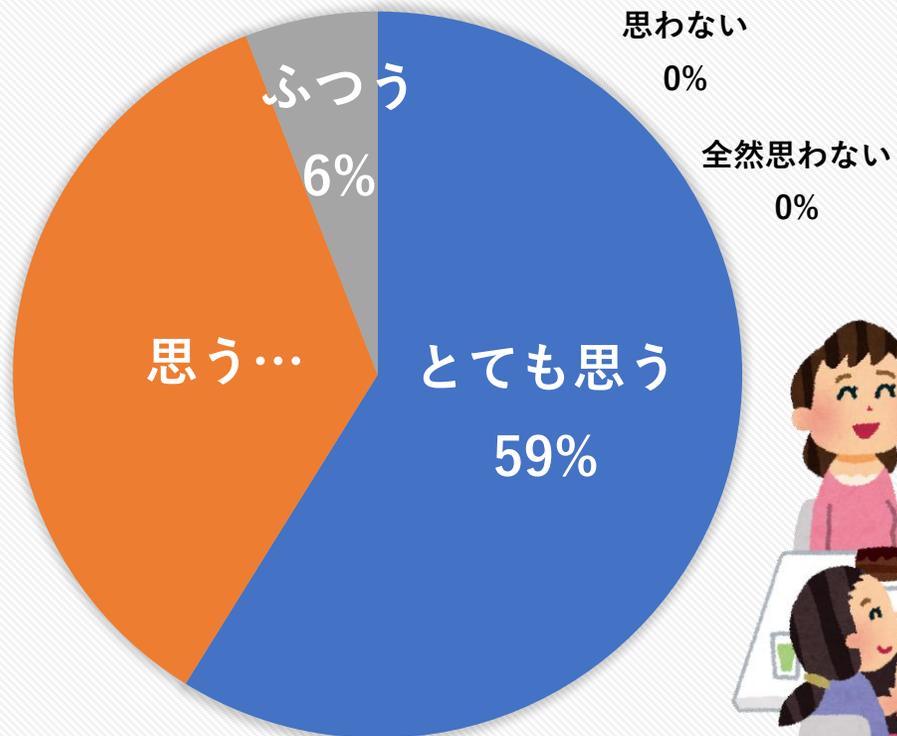
保護者さんの不安は改善されましたか？



88%の方が不安が改善されたと答えていただけました。「思わない」とお答えされた3%の方にも、不安を感じる気持ちを少しでも改善できるようスタッフ一同努力してまいります。



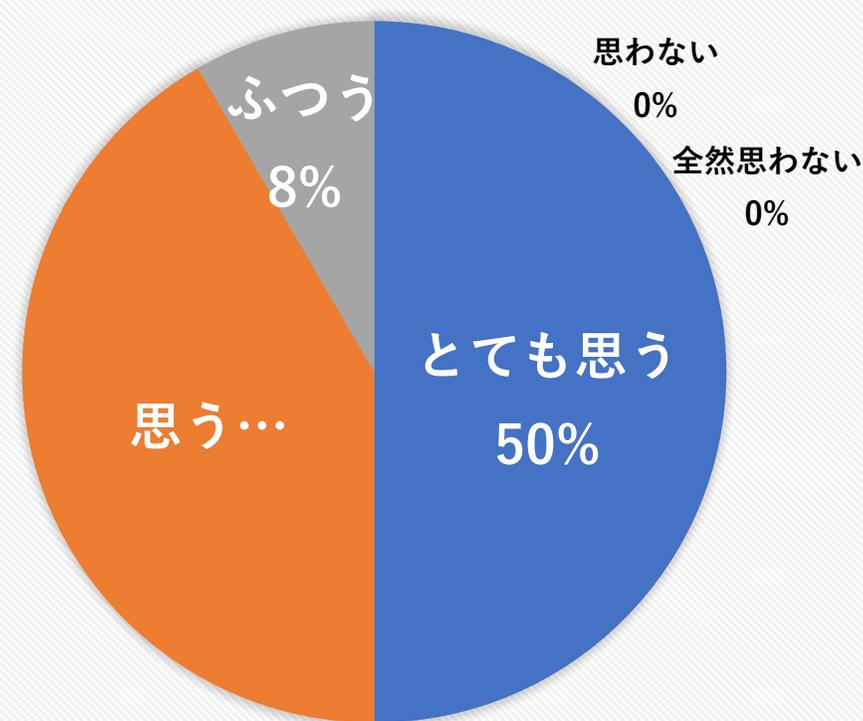
通う事でお子さんは伸びました



94%の方がお子さんを通わせて良かったと評価していただきました。今後もお子さんの発達にあった1対1の個別療育を丁寧に行っていきます。



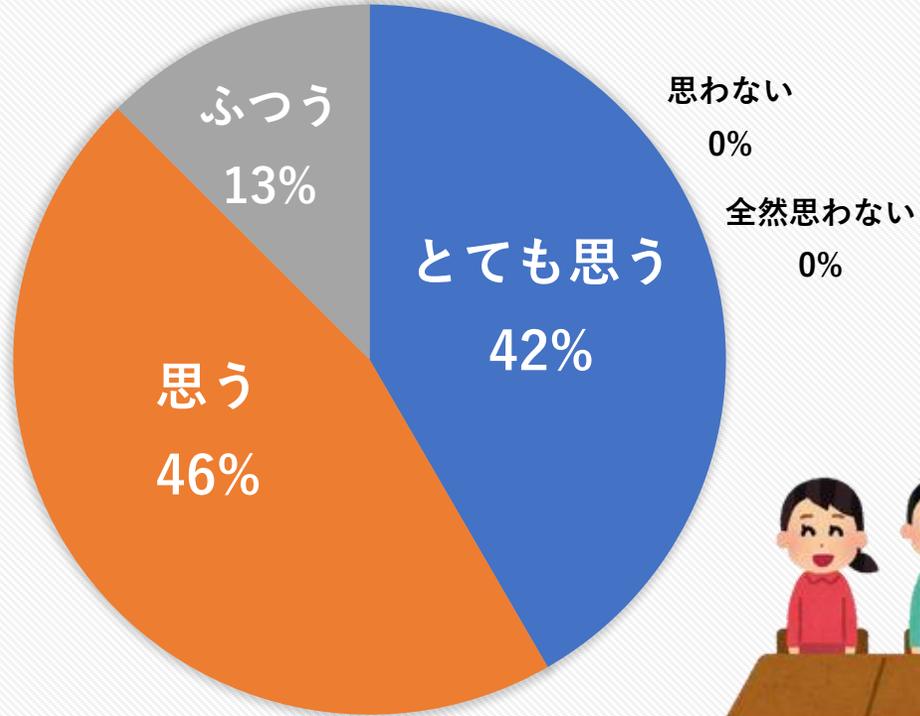
困った時、スタッフに相談・アドバイスをもらっていますか？



92%の方がスタッフへ相談ができ、アドバイスをいただけていると評価していただきました。これからも、丁寧にお話を伺いながら、保護者さんへの相談やアドバイスをしていけるようにします。



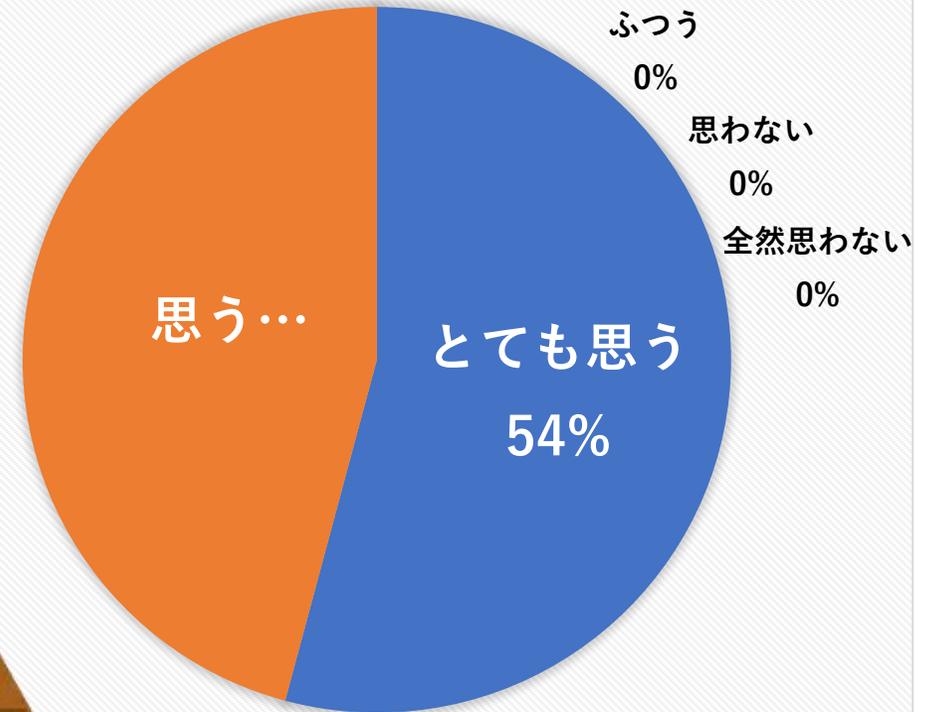
子育ての対応・助言を もらえてますか？



88%の方が、スタッフより助言や相談ができたとお答えいただけました。今後も、日々の些細な不安もスタッフに気軽にお声かけいただける雰囲気作り、関係性を作っていきます。



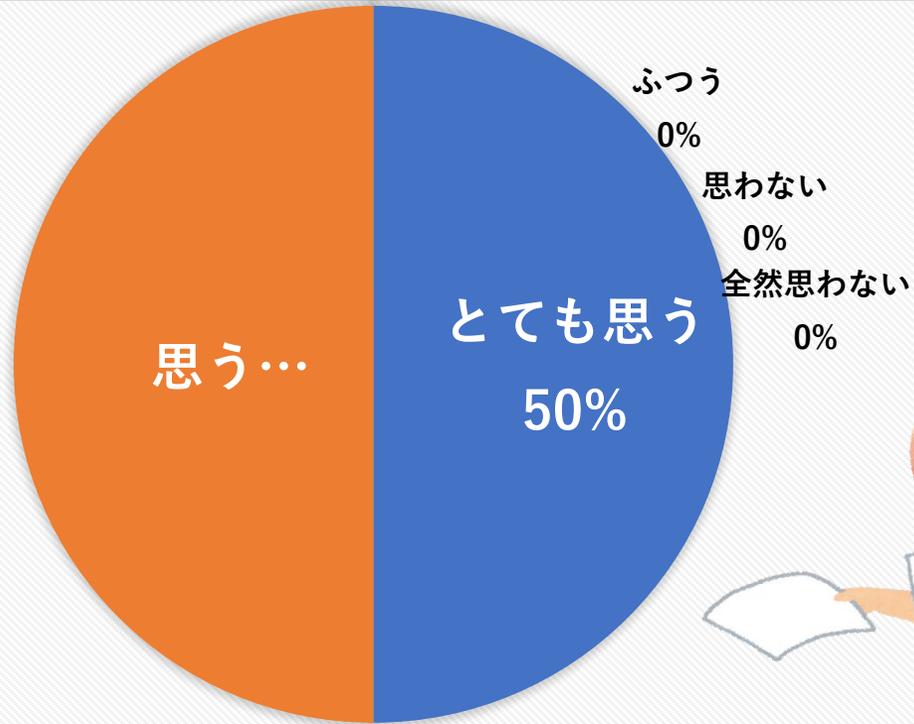
保護者同士で話せるイベントを 設けていると思いますか？



100%の方が話ができる場があるとお答えいただきました。こちらは、小集団で毎月行っている就学前の茶話会、学齢期は座談会や個別相談の場を継続して設けています。今後も、保護者さん同士が少しでもお話できる場の設定をしてまいります。



定期的に学習会・イベント・ 広報のお知らせをもらえていますか？



100%の方が情報をもらえているとお答えいただきました。こちらも、小集団同様にチラシでの情報以外に、市町の広報誌・当法人HP、Facebook、インスタグラムなど様々なツールを使用して随時情報を更新しております。



感想・意見等を自由に書いてください。

○個別で子供に直接関わって下さっている先生方とお話できる、まとまった時間を半年に一回でも頂けると嬉しい。

○同じ悩みをもつ保護者の方々とお話すると、日頃困っていることが同じで、笑い話になったり、気持ち分かりあえて気分が楽になることが多かった。息子も最初は、行くのを嫌がってどうなることかと思ったが、最終的には行くのを楽しみにしている様子で、一年で本当に成長したと思う。

○Paka Pakaに通わせて頂いたことをありがたく感じています。日々、宿題に向き合う気持ちや姿勢、今、この子に何が必要かどうほめたら良いかなど沢山のことを学ばせていただいています。日々の困り事にも相談させていただいて一緒に改善策などを考えて頂けて本当に救われています。

○兄弟で通っていますが、2人ともとても楽しく通えていると思います。

○個別療育の遊びの時間は、毎回ではなく最後のご褒美として行ってもいいのかな？と個人的には思います。2週間に1度なので、もう少しじっくりと課題をやってもらいたい。最後、時間が少なくなるとさっとやって終わってしまうこともあるので。遊びの時間も大切だと思うので難しいとは思いますが・・・。

○相談したことに、ピンポイントで意見を下さったりするので、とても助かっています。一緒に考えてくださる姿勢がとても嬉しいです。可能な限り通いたいと思います。

○ご褒美のおやつ選びで、食べられるものがない時があったので、色々な種類を用意して頂きたいです。1つのカゴに、ごちゃまぜに入っているので、例えば仕切りでお菓子を分けてあまりべたべた触らないようにした方が良くと思います。

○とても成長していると思います。

○親がいない時の姿や、周りへの態度などを見て欲しいと思います。（たまにでいいので）。学校の先生とは、また違う視点で見て、どうだったか、どんな所をどうすべきかなどを教えて頂けるとありがたいです。



感想・意見等を自由に書いてください。

○思春期になってくると、子どもとの向き合い方が変わってくるが、将来へ向けての心構えなど話せる場や情報がもらえる場がもっとほしいと思う。周りのお母さんたちを見ていると、子どもの変化に戸惑っている人が多いが、子どもが大きく、世間体を気にするなど相談できない人が多くいます。思春期の子をもつ親のコミュニティがあるといいなと思う。

本当に沢山のご感想・ご意見を頂きありがとうございました。

頂いたご意見・ご感想を真摯に受け止め、より質の高い療育とサービス、保護者さんへのサポートを充実させていきたいと思っております。

ご協力を頂いた皆様、本当にありがとうございました。



総括

○子どもを通わせていたかよかったかという問いに対しては、小集団【てとてと】は97%、個別【ぽかぽか】は100%の結果になりました。大変ありがとうございます。

その一方、子どもを通うことを楽しんでいるかという問いに対して小集団【てとてと】では79%、個別【ぽかぽか】では82%の結果になりました。

どちらも高評価には変わりはありませんが、自閉圏のお子さんは興味の幅が少ない故に学習として応用が身に付きにくい特性があります。そのため、活動そのものをいかに楽しく感じてもらうことは発達支援を行う上で非常に重要なことです。【てとてと】、【ぽかぽか】で行う発達支援は学びの要素が強いので楽しいだけではありませんが、【てとてと】、【ぽかぽか】にきている時間以外でも学んだことの応用を促すためにもより楽しいと思ってもらう課題を心掛けます。

○また、保護者からの困ったことへの相談に対しては個別【ぽかぽか】小集団【てとてと】共に88%でした。

Paka Pakaは他事業所のように預かりではなく原則保護者同伴の発達支援を行っています。ただ、子どもの困り感に関しての助言や相談を行うだけでなく、保護者の不安を軽減できるような場を心掛けていこうと思います。